

# 日本の「AIトランスフォーメーション(日本AX)」国家戦略:2040年へのロードマップ

## 第2期AI基本計画が目指す、日本独自のAI生存戦略の全体構造と投資規模

### 日本AXの戦略的3階層

#### 戦略的3階層:フィジカルAI

2040年までに1,000万台のAIロボット導入

飲食・医療・建設など18分野にフィジカルAIを社会実装し、労働力不足を解消。

#### 戦略的3階層:バーティカルAI

19の重点領域による「バーティカルAI」戦略

市場性・公共性・戦略性の3軸で、製造や防衛など19領域を垂直統合。

#### 戦略的3階層:AI主権&基盤

AI主権を体現するガバメントAI「源内(げんない)」

行政DXを先導するため、2026年にソースコードをOSSとして一般公開。

4つの基本方針:  
使う・創る・信頼性を高める・協働する



エージェント型AIの利活用加速と、日本主導のガバナンス構築を両立。

### 官民投資ロードマップと2040年の目標

総額370兆円超の官民投資(2040年目標)

370兆円超

「強く豊かな日本」投資枠を創設し、複数年度にわたる大規模投資を断行。

#### 主要AI関連分野への投資規模の内訳(目標)

|                  |        |
|------------------|--------|
| AI用半導体:          | 68.0兆円 |
| デジタル・データ基盤:      | 55.4兆円 |
| クラウド・蓄電池:        | 32.7兆円 |
| パーティカルAI(特定領域特化) | 23.1兆円 |
| フィジカルAI(ロボット等):  | 10.5兆円 |